



地域交流×多様な文化交流を目指す 第 12 回いこいこまつり

10 月 31 日（土）に、いこいこまつり実行委員会が、壱分小学校区の地域住民参加型まつり「いこいこまつり」を開催します。こどもたちの笑顔をテーマに、多様性社会の実現を目指して、こどもから大人まで、障がいの有無や国籍に関わらず、地域のさまざまな人が交流できるイベントです。

今年も、ミャンマーやインドネシアの郷土料理の出店、海外の遊び文化を体験できるワークショップなど、外国人市民の皆さんとの文化交流を楽しめる企画を実施します。また、地域の保育園児・幼稚園児・小学生・中学生・高校生によるステージ発表に加え、今年は新たに大学生のローバースカウトや地域のダンススクール、障がい児ダンスクラブなども参加します。

本イベントは、いこま SDGs アクションネットワークの会員である社会福祉法人いこま福祉会とやまびこネットワークが、「生駒市 SDGs 推進事業補助金」の採択を受けて実施されます。

■ イベントの概要

- 1 日 時 10 月 31 日（土）10:00～15:00
※小雨決行、荒天中止
- 2 場 所 壱分小学校運動場、かざぐるま（来場者用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください）
- 3 内 容
 - ・ステージイベント
 - ・飲食などの模擬店
 - ・ワークショップ、ゲーム など
 ※天候等により一部内容が変更になることがあります。
- 4 主 催 いこいこまつり実行委員会



■ 社会福祉法人いこま福祉会について

社会福祉法人いこま福祉会は、生駒市内で、就労継続支援 B 型、生活介護、福祉ホーム、グループホーム、居宅サービス、指定相談支援、地域生活支援拠点等の多様な福祉サービスを行っています。障がいの有無や障がいの程度にかかわらず、地域の中で社会を支える一人として、ひとりひとりが自尊心と自立心を持って暮らすことのできる社会づくりを目指して活動しています。

（社会福祉法人いこま福祉会 公式サイト：<https://ikoma-fukushi.net/>）

■ やまびこネットワークについて

やまびこネットワークは、壱分小学校区の自治会、老人クラブ、PTA、民生委員・児童委員、消防団、

健康づくり推進員など、多様な主体で構成され、学校、保育所などの区域内事業者、各種団体とも協力して活動を行っています。平成 24 年度から「あいさつ運動」を実施し、地域のつながりを深める活動にも取り組んでおり、平成 28 年には生駒市初の市民自治協議会として認定されました。

■ いこま SDGs アクションネットワークとは

本市に関わる企業や市民団体、教育機関等が、それぞれの有する資源や知見・ノウハウを活かし、目指すゴールや地域課題の解決に向けて連携することで、SDGs の達成や持続可能なまちづくりを推進することを目的としたプラットフォームです。10 月 16 日現在、133 の企業・団体等が会員登録し、パートナーシップでの目標達成に取り組んでいます。



この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市地域活力創生部脱炭素まちづくり推進課（課長 木口）☎0743-74-1111（内線 2850）